

Bright Future Stories

いつもBright Futureの活動を見守ってくださり、本当にありがとうございます。
寄付者の皆様のおかげで、昨年は約200名の子供たちと約30名の先生に、音楽・アート・運動のワークショップを届けることができました。現地での活動開始から2年が経ちました。皆様の温かなご支援が、私たちの歩みを支え、活動の幅も少しずつ広がっています。昨年は今年度につながる現地視察も行い、これからの見通しを描くことができました。また、楽器や図鑑の寄贈も増え、活動が少しずつ根づいてきていることを感じています。2026年も、皆様と共に、ラオスの子供たちが新しい「好き」や「楽しい」に出会える時間を育んでいけたらと思っています。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

エッセイコンテスト

「教育が不足している発展途上国の子供たちに何ができるか？」をテーマに、中高生を対象としたエッセイコンテストを行いました。この取り組みは外務省より日ラオス外交関係樹立70周年記念事業として認定されました。応募総数100件以上。未来を担う子供たちから、教育を通じて世界をより良くする素晴らしいアイデアが寄せられました。

ラオス訪問 8/24~28

第2回エッセイコンテストの受賞者を含む8名で、6月に続きヴィエンチャンを訪れ、現地の小学校2校で音楽ワークショップを行いました。

1校目の広い運動スペースでは、子どもたちと一緒にミニ運動会を開催。障害物リレーには先生方も加わり、笑顔があふれる楽しいひとときとなりました。

さらに今回は、農薬を使わない有機農法の農園を視察しました。グアバやレモンの木が元気に育つ姿に、自然の力強さを感じることができました。

音楽と遊び、そして自然とのふれあいを通じて、子どもたちや地域の方々と心を通わせる旅となりました。



ラオス訪問 6/23~27

第1回エッセイコンテストの受賞者を含む10名でヴィエンチャンを訪れ、現地の小学校2校を訪問しました。鍵盤ハーモニカとリコーダーの2チームに分かれ、子どもたちと音楽ワークショップを開催。演奏したのは、ラオスの国花プルメリア（チャンパー）を題材にした代表的な民謡「チャンパーの花」です。最後には皆で合奏を行い、笑顔と音楽が響き合う温かな時間となりました。



ラオスへの総寄贈数



鍵盤ハーモニカ 106個



リコーダー 219本



図鑑 23冊

たくさんの応援ありがとうございます